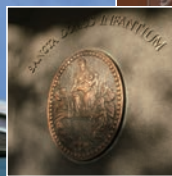
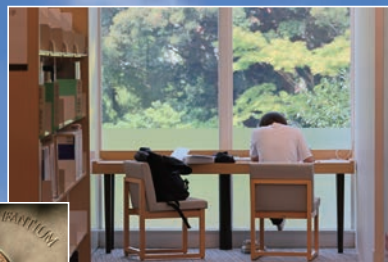


MADONNA

St. Mary's College Campus Letter

聖マリア学院大学キャンパスレター [マドンナ]
Vol.19



特集

聖マリア学院大学
社会貢献の取り組み

日本人最初の学士号 取得者とその仲間たち

—ミゲル・ミノエス、ペトロ・カスイ岐部と
小西マンショ—

本学の学位授与式において学長式辞を述べ、その際に、日本人最初の学士号取得者について卒業生に紹介しました。また、今年度からは学位授与式終了時に、竣工した図書館棟の「ミゼリコルディアの鐘」を鳴らし、卒業生の前途を祝福する様にしました。本学の「ミゼリコルディアの鐘」は、1612年に長崎のサンチャゴ病院に設置された鐘を模して制作しました。慈しみの心を実践した、当時の長崎のキリシタン市民により設立されたミゼリコルディアの組による、付属のボランティア組織の病院の鐘です。400年以上も前の鐘ですが、その400年以上も前に、長崎でこの鐘の音を聞きながら、故国日本を後にした青年がいました。サンチャゴ病院は、後の出島の近くにあったとされますので、長崎を出航する際には、鐘の音で見送られたと思います。

その青年の名前は、ミゲル・ミノエスといひます。洗礼名をミゲルといひ、美濃（名古屋の北）出身の青年でした。高山

ス七郎兵衛（自分の命と引き換えに秋月のキリシタン全員への処分を免れる様、願ひ出た）の殉教時には、その遺骸を長崎のトードス・オス・サントス（ポルトガル語で諸聖人の意味）教会（長崎甚左衛門がルイス・デ・アルメイダに与えた土地にピレラ神父が建立。セナリオやコレジオも付設。高山右近が長崎より追放される折にも滞在しました。長崎中部部の小高い丘の様な渡度山にあり、現在その場所には春徳寺がある）まで運びました。最終的にはマティアスの遺物を遠くローマまで殉教の証として届けています。

ペトロ岐部は、このミゲル・ミノエスとローマのアンドレア修練院で再会します。共にローマのグレゴリアン大学にも通いました。今日ローマ・パチカンのサン・ピエトロ大聖堂にあるミケランジェロのピエタの像も、彼らは400年以上も前に、見ていることになり、さぞかし感動しただろうと思います。また二人は、サン・ピエトロ大聖堂で執り行われた、イグナチオ・ロヨラとフランシスコ・ザビエルの列聖式にも参列しています。そこでは改めて、二人は禁教下の日本に戻り、殉教する決意を固めたとも言われています。世界の視野を持ち、強靱な精神を持つ日本

右近が幕府の禁教令により長崎より追放されたのと同じ頃です。関ヶ原の戦いが終わり、大坂の陣が間もなく始まる1614年の事でした。ミゲル・ミノエスには同行者がいました。豊後（今の大分）の国東出身で、この筑後地方でも奉仕されましたペトロ・カスイ岐部と、アウグステイヌス小西行長の孫で、対馬・宗家の藩主・宗義智と行長の娘・小西マリアの第二子であった小西マンショです。彼らは、マカオやインドのゴアを経由して、最終的にはローマまで行き、神父になっています。ここでミゲル・ミノエスを卒業生に紹介したのは、彼が日本人で最初に学位を取得した人物だからです。今でこそ、学士の学位は世界標準ですが、実に400年以上も前に、このミゲル・ミノエスという人物が、ポルトガルのエボラ大学（リスボンの近くです）で四年間勉強し、哲学の学士号を取得しています。因みに日本人最初のヨーロッパ留学生は、ザビエルから鹿児島で洗礼を受け、ザビエルの京までの旅の往復に同

人であったと思います。また、ペトロ岐部は日本に戻る直前、ポルトガルのリスボンのサン・ロケ教会で小西マンショにも再会しています。小西マンショはポルトガルのコインブラ大学（パリのソルボンヌ大学やイタリアのボローニャ大学と同等の歴史を持つヨーロッパ最古の大学の一つです）で勉強した後で

した。既にローマで神父に叙階され、小西より年配であった岐部神父は、「心的・物的にもくれぐれ小西を宜しく」とイエズス会の皆に頼んだそうです。この後、小西マンショはローマに向かいアンドレア修練院に入ります。岐部神父は禁教下の日本へ向かい、ポルトガルを離れます。

岐部神父に続き、ローマで神父に叙階されたミゲル・ミノエスは、小西マンショと共に最初にヨーロッパに上陸したポルトガルに戻ってきました。リスボンからインド・ゴア（そののち日本）へ向かい乗船出来ましたが、出航後間もなく嵐に遭い引き返します。その時の後遺症がもとで残念ながら、リスボンで亡くなります。一方、ローマで神父に叙階された岐部神父と小西神父は、数年を要した後、禁教下の日本へ戻ることが出来ました。しかしながら困難な中、潜伏し布教するも、捕ら

行した鹿児島島の若き下級武士ベルナルドです。ザビエルが離日する際に（ザビエルはその後中国布教に赴き、入国を窺っていた上川島で熱病の為に亡くなりました）同行しポルトガルのコインブラ大学で学び、ローマも訪問しローマ教皇やイグナチオ・ロヨラとも面会しました（天正の少年使節渡欧の30年以上も前の事です）。ローマを訪れた最初の日本人です。しかしながら、ヨーロッパまでの長い船旅での疲労に加え、ローマへの旅での疲れから体調を崩します。高熱と肝臓管閉塞を発し、残念にもコインブラで亡くなっています。

ペトロ岐部は、徒歩でアラビア砂漠を横断し、日本人で初めてエルサレムを訪れ、世界を歩いたキリシタン時代の強靱な神父です。出国前には、有馬のセナリオを終えて、秋月（現在の福岡県朝倉市内、甘木市の北）で同宿（神父や修道士を補佐する職務）となり、筑後一円のキリシタンにも奉仕しています。特に、秋月の指導的キリシタンであったマティア

えられて殉教されています。小西神父は、禁教下の最後の日本人神父で、以後明治まで250年間日本人神父の誕生はありませんでした。ミゼリコルディアの精神を持ってローマまで行き、神父になり、日本に戻り、十字架上のキリストに倣い、身を捧げて殉教された方々です。

わたしども、カトリック大学である聖マリア学院大学におきましては、ミゼリコルディア400年の歴史を刻む本学の鐘の下、慈しみの心を持って、教育・研究を続けて行きます。本学に学ぶ者は、この慈しみの心である、ミゼリコルディアの精神を忘れることなく、精進できます様に、ペトロ・カスイ岐部神父、小西マンショ神父、そしてミゲル・ミノエス神父様方にお取り次ぎ頂ける様お祈り致したいと思います。



①リスボンのカテドラル 聖アントニオ聖堂に隣接する ②ポルトガルのコインブラ大学の鉄の門 旧大学への入り口 ③サン・ピエトロ大聖堂内のピエタ像（ミケランジェロ作）は、入り口すぐ右側に在る



学長 井手 三郎



ローマ・パチカンのサン・ピエトロ大聖堂の全景

目次

CONTENTS

- 1 巻頭言
日本人最初の学士号取得者とその仲間たち

- 3 特集
聖マリア学院大学
社会貢献の取り組み

- 5 CAMPUS TOPICS
平成29年度アメリカ研修旅行のご報告

- 東北ボランティア2018春
- 私たちが学生広報委員です

- 入学式＆新入生歓迎会の様子をお届け
- 平成29年度後期の主な行事

- 8 CIRCLE INFORMATION
サークルのご紹介

- 9 お知らせ
● 平成31年度入試日程
- 財務状況等の公開

聖マリア学院大学の教育理念

聖マリア学院大学は、「カトリックの愛の精神」に基づく教育・研究を行って、豊かな人間性と深い教養を具え、高度の看護知識と技術に基づく科学的な看護実践能力を養い、広く人間社会の健康に寄与できる篤実有能な人材を育成することを目的としています。



聖マリア学院大学の教育の特色

- 「人間の尊厳・生命を尊重する倫理、生命倫理教育」による倫理的判断能力／専門職としてのケアリング／ヒューマンケアの実践能力の育成
- シスター・カリスタ・ロイ博士提唱の「ロイ適応看護モデル」に基づく科学的思考と問題解決能力の育成
- 聖マリア病院とともに長年の国際保健医療協力に連携して実践している「国際看護学」の教育

マドンナ

MADONNA

Vol.

19



まちなか保健室
ほっとステーション
マリア



久留米市一番街商店街の一角に、2009年2月の開設以来、充実した健康相談の提供と人と人とのつながりの拠点として、多くの市民の皆様にご利用いただいております。

iサイクル活動

「iサイクル」とは…「i(私)」が始めるリサイクルで、人と環境に愛(i)を循環(サイクル)させるための活動」です。

具体的には、現在もゴミとされているペットボトルキャップを再資源として有効活用するためにキャップの収集と運搬を行い、業者による買い取りを経て資源として植物プランターに再利用し、また、その売却益によりアジア途上国での国際協力事業の支援を行っています。本学はこのiサイクル活動に参加しています。



特集

聖マリア学院大学
社会貢献の取り組み

社会貢献、地域連携活動ける事業計画の中に明確「地域貢献センター」が所物的資源を広く地域社会教職員による組織的な活本稿では、その取り組み事

への取り組みは、本学におに位置付けられるとともに、轄し、大学が有する人的、に還元することで、学生、動として継続しています。例を紹介します。

本学は久留米市の「くるめグリーンパートナー」に参加しています。教職員と学生で、定期的に大学周辺での清掃活動を行っており、市街地の環境美化につとめています。



「くるめグリーン
パートナー」活動



「地域貢献センター」のホームページでは、取り組みの報告ならびに公開講座のお知らせや、ほっとステーションマリアでの健康相談スケジュールなどを配信しています。

江南校区「輪をつくろう」
実行委員会

地域でつながりながら、障害があってもなくても共に育っていくことを願い活動している親御さんグループのプロジェクトです。本学は当プロジェクトに参加・支援しています。



●スポーツ教室

平成30年4月21日、聖マリア学院大学体育館において、福岡県障がい者スポーツ協会より講師をお招きし「スポーツ教室」が開催されました。本学より教職員および学生、また聖マリアヘルスケアセンターより理学療法士、作業療法士が参加し、子どもたちをサポートしました。子どもたちは学生、教職員と一緒にいろいろなスポーツを元気いっぱい楽しんでいました。



スポーツ教室に参加しての感想

- わが子は、いまだに見たこともないほどの満面の笑みを浮かべていました。歩行器を使っている練習もいつもよりぐんと速いペースで歩くことができ、一緒に来た父親もびっくりしていました。たくさんの方に声をかけてもらったおかげだと思います。
- いつもは、まわりの子ができることがわが子には難しく疎外感を感じてしまうことが多いのですが、このスポーツ教室では同じ空間をみんなと楽しむことができ、親子ともに達成感を感じることができました。
- たくさんボランティアさんたちのおかげで安心して見守ることができました。一緒に盛り上げ、子どもたちの声に耳を傾けて頂き感謝しています。



●地域いいねmap2018

「いいね」と思える素敵な場所、人にやさしいお店の情報がつまった江南校区エリアのmap。このmapには人や地域のつながりをもっともっと深めたい、という思いが込められています。



●いいねウォーキング大会

平成30年3月21日、「地域いいねmap2018」の中の各ポイントを、ウォークラリー形式で巡りました。当日はお天気にも恵まれ、子どもたちはゴールを目指して元気よく歩きました。



東北ボランティア



■ 東北ボランティア2018春

日程

①3月7日(水)～13日(火)

参加学生:3名

②3月14日(水)～20日(火)

参加学生:4名

行先

カリタス南三陸ベース(旧:米川ベース)

ボランティアの内容

ワカメの仕分け・袋詰め作業、農作業、
子ども・障がい児の見守り等

この写真は3月11日、南三陸町の歌津の海岸で行った追悼式のもので、海岸に流されてきた木や落ちている貝殻など、自然のもので「3・11」を描いて追悼式を迎えました。ボランティアの方々だけでなく、今年は近所に住む女性も訪れて、共に追悼式を迎えました。2時46分にサイレンが鳴り響き献花をしましたが、地元的女性はその時、涙を流されていました。

した。実際に被災された方にしか分からない想いがあり、経験していない私たちには、すべてを分かっていることはできないのだと痛感しました。ボランティア活動において、「何かをしてあげる」のではなく、被災された方々に寄り添うことが、私が今できることではないかと気付かされました。

藤野悠海



大量のワカメを手作業で仕分けする

東北ボランティア
2018春

学生広報委員のご紹介



今年度より新たに新設された「学生広報委員」の、大久保晶、菊池悠吾、有園紗弥香、大町瞳、高原青空、森口桃江です。今後私たちの目線で、学生生活のなかのあれこれを情報発信していけるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします！

私たちが
学生広報委員です

アメリカ研修旅行

マウントセントメリーズ
大学にて

3月11日から18日にかけて、学部1年生5名、2年生7名がアメリカ研修旅行に参加しました。姉妹校であるMt. St. Mary's Universityへの訪問では、ロイ適応看護モデルの開発者であるシ



スター・カリスター・ロイ先生に再びお会いすることができました。また、Mt. St. Mary's Universityの学部生とのスキルラボ体験は、研修参加者にとっては大きな学びのひとつとなったようです。米国の医療や看護教育について、実際に自身の目で見て学ぶことができたのはもちろんですが、出会った皆さんが、聖マリア学院大学の学生を歓迎してくださったのがとても印象に残りました。本学の長年に渡る海外の施設との交流の歴史を感じることができました。



ロイ先生の講義のあと、マウントセントメリーズ大学の皆さんと

オレンジ郡こども病院では、院内のDJブースから入院している子ども向けに放送を行っている



■ 研修スケジュール

- 1日目／3月11日 ●日本出国 ロサンゼルス到着
- 2日目／3月12日 ●【研修】オレンジ郡こども病院・セントジョセフ病院
- 3日目／3月13日 ●【研修】マウントセントメリーズ大学
- 4日目／3月14日 ●ロサンゼルスより移動 ホノルル到着
- 5日目／3月15日 ●【研修】セントフランシスホスピス
- 6日目／3月16日 ●自由行動
- 7日目／3月17日 ●アメリカ出国
- 8日目／3月18日 ●帰国



セントジョセフ病院中庭の壁画の前で

CIRCLE

INFORMATION

サークルの
ご紹介

看護学部の学生は、看護師になるための専門的な学修、試験、実習などで忙しい日々を送りながら、合間をぬってスポーツ活動や課外活動で、より学生生活を充実させています。今回は、バドミントン、テニス、バレーボールの3つのサークルをご紹介します。

バドミントン

楽しむ気持ちを大切に活動しています。
地域の大会に出場しています。



テニス

週1回ほど、7号館前のテニスコートで活動しています。サークル内でゲームを楽しんでいます。



バレーボール

サークル内でチーム分けをして試合感覚で楽しんでいます。週に1回程度、体育館で活動しています。



入学式&新入生歓迎会



4月4日、平成30年度入学式が執り行われ、看護学部看護学科115名、専攻科助産学専攻科13名、大学院5名が新たに入学されました。

入学式&新入生歓迎会の様子をお届け



最初はお互いに遠慮がちだったゲームも、徐々に白熱した闘いに?!

4月20日には、新入生歓迎会が実施され、会場となった体育館では、ドッジボールやチューター交流会、サークル紹介などが実施され、新入生と先輩学生、教職員が交流を深めました。

平成29年度後期の行事

12月25日	第65回 聖マリアグループ 合同クリスマス	聖マリア病院の病棟やメゾンマリア等において歌のプレゼントを贈りました♪
1月14日～19日	韓国看護大学研修	韓国カトリック大学校看護大学、ならびに仁川カトリック大学校看護大学の学生、教職員が来学され、研修に臨まれました。
3月3日	学位授与式	
3月11日～18日	アメリカ研修旅行	
3月26日	国家試験合格発表	●今年度の本学合格率 (全国合格率:新卒のみ/全体) ・看護師99.1%(96.3/91.0) ・保健師100%(85.6/81.4) ・助産師100%(99.4/98.7)

平成29年度
後期の主な行事



学校法人聖マリア学院 平成29年度決算〔平成29年4月1日～平成30年3月31日〕

「貸借対照表」の概要

貸借対照表				平成30年3月31日現在 (単位:千円)
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
資産の部				
固定資産	4,266,319	4,393,936	△127,617	
流動資産	2,168,840	1,925,163	243,677	
資産の部合計	6,435,159	6,319,099	116,060	
負債の部				
固定負債	189,436	188,853	583	
流動負債	192,215	176,396	15,819	
負債の部合計	381,651	365,249	16,402	
純資産の部				
基本金	6,261,906	6,179,160	82,746	
第1号基本金	5,988,706	5,525,960	462,746	
第2号基本金	100,000	480,000	△ 380,000	
第3号基本金	101,200	101,200	0	
第4号基本金	72,000	72,000	0	
繰越収支差額	△208,398	△225,310	16,912	
純資産の部合計	6,053,508	5,953,850	99,658	
負債及び純資産の部合計	6,435,159	6,319,099	116,060	

「事業活動収支計算書」の概要

事業活動収支計算書				(単位:千円)
収入の部		支出の部		
科 目	決算額	科 目	決算額	
教育活動収入	980,270	教育活動支出	885,365	
教育活動外収入	4,554	教育活動外支出	0	
特別収入	1,052	特別支出	854	
		予備費	-----	
事業活動収入	985,876	事業活動支出	886,219	
		基本金組入前当年度収支差額	99,657	
		基本金組入額合計	△82,745	
		当年度収支差額	16,912	
		前年度繰越収支差額	△225,310	
		基本金取崩額	0	
		翌年度繰越収支差額	△208,398	

学校法人会計について

学校法人は、公益性をもった教育研究の実践主体として、学校の経営を行うことを、その目的としておりますので、一般企業のように営利を活動目的とする法人ではありません。よって、人材育成を含めた教育研究活動の成果を、社会に還元させる義務を負っています。

学校の経営に伴う経理処理については、学校法人会計基準(文部科学省令)により定められており、主要な財務計算書類として「資金収支計算書」「事業活動収支計算書」及び「貸借対照表」の作成が義務付けられています。

■資金収支計算書

前年度繰越支払資金1,903,697千円を合わせた収入は、3,305,666千円となり、諸々の支出を差し引き、翌年度繰越支払資金として、2,057,809千円を計上いたしました。

■事業活動収支計算書

事業活動収入計〔従前の帰属収入〕が、985,876千円、事業活動支出計〔従前の消費支出〕が、886,219千円となり、単年度の収支として、99,657千円となりました。基本金組入額(学校法人として、教育研究内容の将来的維持・充実に必要な資金を継続的に保持するための資金)として、82,745千円を計上し、結果、当年度収支差額として、16,912千円となりました。

■貸借対照表

資産の部は、流動資産等の増加により前年度比116,060千円増の6,435,159千円となりました。また、負債の部は、前年度比16,402千円増の381,651千円となりました。その結果、純資産が前年度比99,658千円増の6,053,508千円となっております。

「資金収支計算書」の概要

資金収支計算書				(単位:千円)
収入の部		支出の部		
科 目	決算額	科 目	決算額	
学生納付金収入	785,139	人件費支出	520,720	
手数料収入	11,097	教育研究経費支出	184,247	
寄付金収入	33,395	管理経費支出	65,855	
補助金収入	96,010	施設関係支出	408,358	
付随事業・収益事業収入	21,557	設備関係支出	54,687	
受取利息・配当金収入	4,554	資産運用支出	25,200	
雑収入	33,072	その他の支出	29,203	
前受金収入	143,461			
その他の収入	431,908	予備費	-----	
資金収入調整勘定	△158,224	資金支出調整勘定	△40,413	
前年度繰越支払資金	1,903,697	翌年度繰越支払資金	2,057,809	
収入の部合計	3,305,666	支出の部合計	3,305,666	

● 財務状況等の公開

(平成29年度決算の概要)

聖マリア学院大学

①看護学部看護学科

〔出願期間・試験日〕

選 抜 区 分	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日	手 続 締 切 日
推薦入試(公募・前期)	平成30年11月1日(木)～11月8日(木)	平成30年11月17日(土)	平成30年12月4日(火)	平成30年12月13日(木)
推薦入試(指定校)				
推薦入試(系属校)				
学士・短期大学士入試				
社会人入試				
推薦入試(公募・後期)	平成30年12月4日(火)～12月13日(木)	平成30年12月22日(土)	平成31年1月11日(金)	平成31年1月23日(水)
一般入試	平成31年1月7日(月)～1月28日(月)	平成31年2月9日(土)	平成31年2月19日(火)	平成31年3月4日(月)
センター試験利用入試(前期)	平成31年1月21日(月)～2月4日(月)	平成31年2月20日(水)	平成31年2月27日(水)	平成31年3月12日(火)
センター試験利用入試(後期)	平成31年2月13日(水)～2月27日(水)	平成31年3月5日(火)	平成31年3月7日(木)	平成31年3月18日(月)

収容定員増加 認可申請中…上記の内容については現時点での予定であり、変更が生じる可能性がありますのでご注意ください。

②専攻科助産学専攻

〔出願期間・試験日〕

選 抜 区 分	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日	手 続 締 切 日
推薦入試	平成30年9月10日(月)～9月20日(木)	平成30年9月29日(土)	平成30年10月10日(水)	平成30年10月22日(月)
一般入試(前期)	平成30年10月4日(木)～10月18日(木)	平成30年10月27日(土)	平成30年11月7日(水)	平成30年11月20日(火)
一般入試(後期)	平成31年2月4日(月)～2月14日(木)	平成31年2月23日(土)	平成31年3月1日(金)	平成31年3月14日(木)

聖マリア学院大学
大学院
看護学研究科
(修士課程)

①大学院入試

〔出願資格認定審査申請期間〕

選 抜 区 分	出 願 資 格 認 定 審 査 申 請 期 間
大学院入試(秋期)	平成30年9月3日(月)～9月14日(金)
大学院入試(春期)	平成31年1月7日(月)～1月17日(木)

〔出願期間・試験日〕

選 抜 区 分	出 願 期 間	試 験 日	合 格 発 表 日	手 続 締 切 日
大学院入試(秋期)	平成30年10月4日(木)～10月18日(木)	平成30年10月27日(土)	平成30年11月7日(水)	平成30年11月20日(火)
大学院入試(春期)	平成31年2月4日(月)～2月14日(木)	平成31年2月23日(土)	平成31年3月1日(金)	平成31年3月14日(木)



教務課・学生課からのお知らせ

在学生、並びにご家族のみなさまへ

◎教務課からの各種お知らせについて

在学生並びにご家族の方に対し、授業の出席状況や単位認定試験の結果(再試験対象となる科目の有無)、成績通知書等をお届けしております。学生の皆さんにとっては既に周知の内容もあるかと思いますが、ご家族の皆さまにとりまして、大学生活や学修に関する情報を共有するものとして活用いただければ幸いです。

◎「保健師」国家試験受験について (保健師コースの履修について)

本学では、2012年度入学生より「選択制」となっております。保健師国家試験の受験資格を得るためには、看護学部卒業に必要な単位数に加え、3年次以降に開講される「公衆衛生看護学」に関する所定の科目の単位を修得する必要があります。保健師コース履修を希望する場合は、2年次後期に申込み手続きを行い、学内選考により履修者を決定します。選考試験の内容等詳細については改めてお知らせいたします。なお、保健師コース履修には、課程履修費として、別途80,000円が必要になります(平成29年度履修者より適用)。

◎大学での履修について

科目の履修に際しては、特定の科目については履修要件があることや(※)、上級学年に進級するための要件(進級要件)があること、卒業までに要する科目や単位数(卒業要件)が定められていることなど、予め知っておくべき重要な事項があります。これらは、年度始めに配布する「履修の手引き」に明記されていますので、学生の皆さんは、履修ガイドンスに参加することはもちろんですが、自ら履修に関する情報を収集し、把握するように努めることも必要です。なお、カリキュラム改正等に伴い、履修に関する諸規程も改正となることがあります。入学年度によって適用する規程が異なることがありますので、不明な点が生じた場合は教務課へお尋ねください。【※:基盤臨床系科目や各論実習科目を履修するためには、各々の科目の履修要件(例:科目Bを履修するためには科目Aの試験に合格していることが必要)などを満たす必要があります。】



本学の奨学金制度について(ご案内)

本学では大学独自の奨学金について以下の4つの制度があります。詳細につきましては学生課までお問い合わせください。

☎ 0942-50-0222

聖マリア学院大学 特待奨学金

金額:50万円または20万円
返済義務:なし
採用人数:若干名

聖マリア学院大学 子弟等奨学金

金額:入学金相当額の半額
返済義務:なし

聖マリア学院大学 緊急時奨学金

金額:当該学期の授業料
および施設維持費相当額を上限
支給:1名につき2回まで 採用人数:若干名

雪の聖母会聖マリア病院 聖マリア奨学金

金額:年間の授業料相当額を上限
返済義務:卒業時に一括返還
貸与期間:修業年間に上限 採用人数:若干名



社会貢献活動を行うこととで対外的な評価を得ようとするのではなく、地道な活動が結果として社会的な評価を得ている大学でありたい。各活動を通じて、誰かの役に立つことの大切さと素晴らしさを本学学生には学んで欲しいと思う。(MT)

「社会貢献」という言葉を調べると「社会に資することを目的として行う直接的な社会貢献」と「特定の事業や行為をすることが結果として社会貢献に繋がる間接的な社会貢献」がある。本学では、創立時より様々な社会貢献・地域貢献の取り組みの実践を継続していることに加え、カリキュラムにも「社会とボランティア」という講義を組み込んでおり、学生も社会貢献の大切さを学んでいる。

編集後記

